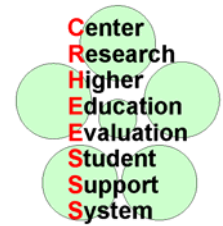


週刊センターニュース No.62



第62号(2005年5月30日)毎週月曜日発行
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター
URL: http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm

共同学習会のご案内

第77回 日時: 6月2日(木) 16:20~17:50
会場: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階大会議室
報告者: 橋本 康嗣((株)リクルート首都圏 HR-Div メディアプロデュース1部
ディビジョンオフィサー)
題目: 「最近の就職事情」

地域科学研究会と高等教育支援サービス

大学改革、高等教育改革に関するセミナーが全国各所で開かれている。地域科学研究会は、そうしたセミナー事業実施の草分け的な存在であり、現在でも、大学関係者はもとより、広く社会一般の人々に対し、高等教育の動向に関する有為な情報提供を行っている。この会の存在・活動内容については、私に対しても、各方面からの照会も少なからずあるので、今回は、この地域科学研究会の活動概要について紹介することとする。

1. 地域科学研究会の活動趣旨

地域科学研究会は、1977年に任意団体としてその産声を上げ、1981年には営利組織へと衣替えした。

その会社案内によれば、同会は「今日的諸課題を地域化することによって、明確かつ主体化し、〈あすの街と村〉づくりに向かって知的、実践的試みを提案し、そこに係る人達との、情報交換と人的交流の場として、その機能を追及する」ことを目的としている。こうした設立の趣旨を反映して、同会は、「まちづくり部門」と「高等教育情報センター」の2つの部門で構成され、その趣旨に即した活動を行っている。但し、部門毎に活動が行われているとはいえ、大学を、学生、教職員及び市民の参画する場として捉え、分権的、自立的性格を本来的に有している地方自治体との連携の下で、これに活力ある「知的コミュニティ」の中核としての役割を担わせようとしている点において、両部門について活動上の連動性が垣間見られる。この点につき、高等教育研究センターの設立趣意書は、「本センターは、知的営みの最前線で精励する、大学を含めた各領域におけるキーパーソンをネットワークし、我が国の高等教育行政と個別大学経営の新たなる地平を切り拓き、地球社会の一員としての責務を担いうる“知的コミュニティ”を日々、リフレッシュして創築することを目的に創設されるものである。そして、今日的諸課題に対し、現実の場で知的・実践的なる試行をなす人達との交流と連帯の場として、その機能を追及する」と謳い上げている。

2. 地域科学研究会・高等教育情報センターの開催予定セミナー

地域科学研究会・高等教育情報センターは、上記のような趣旨を踏まえ、当面、次のようなセミナーの開催を予定している。

◇ 大学 Web サイトの検証 編集力と進化

2005 年 6 月 16 日 Ts BUSINESS TOWER 会議室（東京 渋谷）

◇ 経営破綻・回避への政策・協働シナリオ 大学・短大の合併・解散・再生の実際

2005 年 6 月 20 日 全共連ビル会議室（東京 永田町）

◇ 実施段階を迎え/個別大学の選択 大学認証評価機関の取り組みとその特色

2005 年 7 月 16 日 厚生会館会議室（東京 麹町）

また、「21 世紀総合教育研究機構主催 高等教育情報センター実施協力」にかかるものとして、以下のセミナーが挙げられる。

◇ 情報開示・説明責任による“質保証” 大学・短大・大学院の設置認可・届出の新展開

2005 年 6 月 18 日 明治大学リパティタワー2F1021 教室（東京 御茶ノ水）

なお、上記セミナーは、事前申込みが必要で、全て有料。

3. 地域科学研究会・高等教育情報センターの受託業務・支援事業

地域科学研究会・高等教育情報センターは、我が国高等教育界を取り巻く「構造改革」に関わる今日的な状況の中で、大学、大学院に対し、個別の要請に応じ、様々な受託業務・支援事業を展開している。

そうした業務・事業は、改組転換・増設等への支援、教育・履修システムへの支援、大学評価と情報公開への支援、研修会の企画協力と講師派遣、学園の財務調査、学園の活性化・経営改善への支援、など多岐に亘っている。（文責 評価システム研究部門 早田）

センターからのお知らせ

- ・センターニュースへの投稿、歓迎します。
- ・共同学習会での報告、歓迎します。

- ・当センターでは、センター教員の研究成果を広く世に問い、また大学教育の改革をテーマとして多くの高等教育研究者と活発な議論を展開していくために、以下の書物を刊行しました。全国 30 名の高等教育研究者の執筆により、大学教育の現状をさまざまな角度から分析した書物となっております。書店等でご覧いただければ幸いです。

『国立大学法人化の衝撃と私大の挑戦』

監修：清成忠男（法政大学総長）

編集：早田幸政（金沢大学大学教育開発・支援センター副センター長）

企画：金沢大学大学教育開発・支援センター

発行所：エイデル研究所、発行日：2005 年 2 月 14 日